

学校だより

ほほえみ

校訓「自主 練磨 敬愛」

倉敷市立玉島北中学校
第15号
令和2年7月20日

教育目標 人格の完成をめざし ともに学び 思いやりの心もち たくましく生きる生徒を育成する

保護者懇談

1学期の保護者懇談を22日(水)、27日(月)に行います。本年度は家庭訪問や参観日を中止としたため、初めて担任と話をする方もいらっしゃると思います。10～15分の短い時間ですが、学習や生活の様子、頑張ったことやこれから取り組んでほしいことなどの話をします。ご多用中のことと思いますが、よろしく願いいたします。質問などお聞きになりたいことがございましたら、お知らせください。

部活動

3月より他校との練習試合が禁止となりましたが、6月20日より解禁となり多くの部活動で、練習試合を行っています。思った通りのプレーができず悔しい気持ちの人もいるでしょう。試合ができたことがうれしい人もいるでしょう。ただし、試合をしたいけどできない競技もあります。そのことも考えながら、**今活動できることに感謝**してほしいと思います。夏休みに入った8月1日より3年生最後の大会が開催されます。悔いのないように試合に臨むための準備や体調管理をし、有終の美を飾ってください。皆さんの雄姿を応援しています。



サッカー部



バスケットボール部



野球部

人権の取り組み

クラスで「盲導犬クイールの一生」のDVDの視聴をしました。盲導犬は自分の気持ちをコントロールして、人のため、みんなのために生きています。目の不自由な方が自立して生きていくために必要なことです。困った人がいることに気が付く人、そしてやさしく手を貸すことができる人は、素晴らしいです。校訓の「敬愛」の気持ちをもてる人は素敵です。DVDの感想の一部です。

盲導犬は目の不自由な人を補助する、助けるだけの犬だと思っていましたが、人の心を明るくするととても素晴らしい役割があるとわかりました。(3-6 女子)

盲導犬が視覚障がい者を支えている役目を果たしているように、困っている人を見かけたら支えになる存在でありたい。(2-3 女子)

盲導犬のすごさや悲しさが身に染みて、心が動きました。不自由な暮らしを助け、ともに生きていく姿がかっこいい存在だと思う。(2-5 男子)

盲導犬の数がまだ足りないということを知り、私にできることやみんなの役に立つことをしていきたい。(1-2 女子)